

私は、すでに過去と現在の
みとなり、未来のことは、ただ
初代宗家の芸道の「すばらしさ」
を如何にして伝えていくか、錦
城会の吟詠、琵琶、朗詠等の日
を

私は、年と共に足腰の不自由
を感じる日々であります。地方
世宗家としての責務を果たすべ
く、日々努力しています。地方
に出掛ければ、ご心配をお掛け
しています。

久しく錦友誌より遠ざかつて
来ましたが、私の近況をと
ることで、一筆申し上げます。

令和7年という年は、6月頃
より異常気象で暑い日々が続
き、風雨の激しい日々であります。
した。会員の皆様方にはいかが
お過ごしでしょうか。ご無事で
あれば幸いです。被害のあつた
方々にはお見舞い申し上げます。

本固有の古典を後世の人々に伝
えていくかという事です。

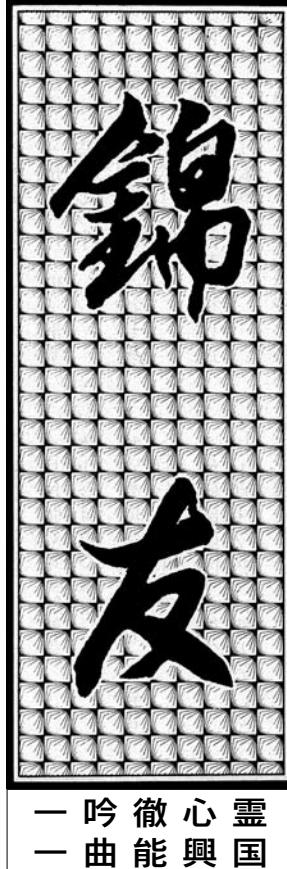
一般社団法人の組織もその一
つですが、私の次に宗家を続く
者は見あたりません。したがつ
て、私としては、初代宗家の残
した著作権等を、いかにすべき
か、理事でもある顧問今井弁護
士にご相談申し上げ、三回目に
なります。著作権を一般社団法
人に引き続いてもらう方法で考
えております。一般社団法人詩
吟朗詠錦城会にすべてを集約し
て、理事の方々に運営をしてい
ただく方法を考えています。い
まだ、すべての事についてご相
談を済ませていませんので、い
ましばらく時間をいただき、お
知らせしたいと思います。

私は、年と共に足腰の不自由
を感じる日々であります。地方
世宗家としての責務を果たすべ
く、日々努力しています。地方
に出掛ければ、ご心配をお掛け
しています。



(一社) 詩吟朗詠錦城会相談役
詩吟朗詠錦城流 宗家

山元錦城



錦友…第323号

〈令和7年11月25日〉

・編集・
一般社団法人詩吟朗詠錦城会
・発行・
一般社団法人詩吟朗詠錦城会
東京都港区麻布十番2-4-14
電話:東京03-5484-3301(代)
〒106-0045

と共に男二人で大塚のアパート
に住まいました。
それから母が昭和52年9月25
日、死去。父は、私と一緒に一
緒で昭和63年5月25日死去いた
しました。父の戦後は、寂しいも
のでした。戦争の犠牲者です。
私と母も遠い存在でした。

錦城会「錦友」の筆字も父の
ものです。錦友第一巻第一号
昭和33年5月1日発行、編集兼
发行人山元城月とあり、錦城会
主宰城月として論評「音楽とし
ての詩吟」があり、母の詩吟を
愛した一人であつたことがわ
ります。

錦城会「錦友」の筆字も父の
ものです。錦友第一巻第一号
昭和33年5月1日発行、編集兼
发行人山元城月とあり、錦城会
主宰城月として論評「音楽とし
ての詩吟」があり、母の詩吟を
愛した一人であつたことがわ
ります。

父も詩吟愛好者の一人でした。
令和7年9月「吟道之碑建立
六〇年の足跡」が発行されま
した。各都道府県本部長には送付
してあると思いますが、合祀さ
れた方々は累計一七一九柱、追
加六名で一七二五名の方々が合
祀されています。吟を愛し、吟
を指導された方々です。錦城会
におきましても、多勢の指導者
がその足跡をとどめ、すべての
合祀者の名前が記録されています。
錦城会々員の皆様には、合
祀された方々が自分の先生で
あつた方、また同僚や友人で
あつた方等、色々あるでしょう
が、お手元に一冊供養としてお
届けできたらと思っています。

また今年の吟道之碑は第62回と
して令和7年11月30日合祀祭が
行われますが、あの長い坂道を
登ることなく、大瀬崎の大瀬神
社社務所で執り行われます。会
員皆様が高齢化していますこと
の配慮に感謝して、参加者が増
しますようお願い申し上げます。

ただ思うままに書きましたが、
拙い文章で申し訳ありません。



父は長江を仕事場とする船会
社、中華輸船の南京支店長にな
り、日本人の中では成功者の一
人でした。中華輸船は日本陸軍
の軍需物資の輸送を行い、父は
軍属でした。終戦の一年後、共
にすべてを置いて日本に引き揚
げましたが、終戦後父は錦城会
とも不縁となり、私が大学卒業
の年、昭和33年母と別居し、私

も過去を振り返ること多
くなりました。

私は過去を振り返ること多
くなりました。

父は長江を仕事場とする船会
社、中華輸船の南京支店長にな
り、日本人の中では成功者の一
人でした。中華輸船は日本陸軍
の軍需物資の輸送を行い、父は
軍属でした。終戦の一年後、共
にすべてを置いて日本に引き揚
げましたが、終戦後父は錦城会
とも不縁となり、私が大学卒業
の年、昭和33年母と別居し、私

も過去を振り返ること多
くなりました。

諫早地区師範会

吟行会

6月22日、小雨に緑が映える諫早家の菩提寺「天祐寺」において吟行会を行いました。

天祐寺には立派な山門（仁王門）があり、左右には堂々とした赤い仁王様（阿吽像）が迎えて下さいました。山門をくぐると大きな銀杏の木があり、本堂を囲むように回廊が奥へと繋がり歴史の深さを感じます。



まず、本堂の前の境内で、諫早の早市美術・歴史館の大島大輔専門員に、天祐寺を中心に諫早の昼食は、老舗「山ばな平八茶

歴史について講義を受けました。境内の奥には、諫早家代々の墓所があります。それと並んで、島原の乱で亡くなつた人々の戦没者追悼碑がひつそりと建つています。

豊臣秀吉の時代に、伊佐早地方（後に諫早と改名）を支配していた豪族、西郷氏から龍造寺家晴が攻め取つた話や、島原の乱との関係など大変勉強になりました。

雨が強くなり、やむを得ず吟行を中止し、懇親会会場に場所を移し、「富士山」を吟行いたしました。雨の中の吟行ではありましたが、深い緑に囲まれて郷土の歴史に思いを馳せ、吟友との交流を深めた一日でした。（22名の参加）

（諫早支部 上川錦鈴）

詩仙堂丈山寺を訪ね「富士山」の大吟



屋」でいただきました。高野川を眺めながらの食事は、とても美味しい京料理を堪能しました。お接待をしてくださる女将と

お店の方々の立ち居振る舞いは中々のもので400年の歴史と伝統を感じ大満足なお昼でした。

その後、詩仙堂丈山寺を訪ねました。現在は曹洞宗大本山であります。永平寺の末寺になつていていた豪族、西郷氏から龍造寺

家晴が攻め取つた話や、島原の乱との関係など詳しく述べました。丈山はもともと徳川家康に仕えた譜代の家臣であつたが、大阪の陣参陣の後30歳半ばで文人となり藤原惺窓に朱子学を学び、漢詩・書・作庭などマルチに活躍した人物だつたこと、50歳後半より90歳で夭寿を迎えるまで、31年間この草庵に隠棲して一步も外に出ず仙人のような境涯を生きた人であることも知りました。

山田の僧都（そうず）と呼ばれる「しおどし」いわゆる獣除け（庭園の植物保護）を初めて庭に取り入れたのも丈山であつたとのこと、この日も庭で澄み切つた風情のある音を響かせていました。

普段のお稽古や大会などの初めには必ず詠う石川丈山作「富士山」ですが、石川丈山のゆかりの地を訪れたことによつて、何千・何万回も詠つた「富士山」をより深く思うのでした。

ツツジの大刈込や山茶花を配した丈山好みの唐様庭園、師はここを毎日散歩したのだろう思

ました。

雨が強くなり、やむを得ず吟行を中止し、懇親会会場に場所を移し、「富士山」を吟行いたしました。雨の中の吟行ではありましたが、深い緑に囲まれて郷土の歴史に思いを馳せ、吟友との交流を深めた一日でした。（22名の参加）

（諫早支部 上川錦鈴）

本当に心に残る有意義な吟行会の一日でした、今後もこの様な吟友のつながりが続くことを念じてやみません。

（米原支部 徳田錦栄）

本部の動き（7.7.6.21より）

6月23～24日	令和7年度定期会
7月25日～27日	滋賀県本部湖南地区の師範指導会
8月1～4日	鹿児島県本部の講習研修会

9月26～28日 滋賀県本部の講習研修会と昇格審査

29～31日 北海道道南本部の講習研修会と昇格審査

23～25日 滋賀県本部の講習研修会

26～28日 愛知県本部の師範指導と昇格審査

われる絶好の場所を住職さんから案内され、そこで全員が心を込めて高らかに「富士山」を吟しました。そばに集まつてこられた観光客の方々からも大きな拍手を頂き、こんな楽しい吟詠は初めて；と思わず皆の顔に笑が広がりました。また、紅葉の頃かサツキの咲く頃に訪ねたいな！と思いながら詩仙堂を後にしました。

その後、詩仙堂丈山寺を訪ねました。現在は曹洞宗大本山であります。永平寺の末寺になつていていた豪族、西郷氏から龍造寺の関係など詳しく述べました。丈山はもともと徳川家康に仕えた譜代の家臣であつたが、大阪の陣参陣の後30歳半ばで文人となり藤原惺窓に朱子学を学び、漢詩・書・作庭などマルチに活躍した人物だつたこと、50歳後半より90歳で夭寿を迎えるまで、31年間この草庵に隠棲して一步も外に出ず仙人のような境涯を生きた人であることも知りました。

山田の僧都（そうず）と呼ばれる「しおどし」いわゆる獣除け（庭園の植物保護）を初めて庭に取り入れたのも丈山であつたとのこと、この日も庭で澄み切つた風情のある音を響かせていました。

普段のお稽古や大会などの初めには必ず詠う石川丈山作「富士山」ですが、石川丈山のゆかりの地を訪れたことによつて、何千・何万回も詠つた「富士山」をより深く思うのでした。

ツツジの大刈込や山茶花を配した丈山好みの唐様庭園、師はここを毎日散歩したのだろう思

日本伝統文化吟友会吟剣詩舞コンクール 近畿地区決勝大会に参加しました

向暑の候、6月29日に、日本
伝統文化吟友会吟剣詩舞コン
クール近畿地区決勝大会が、大
阪府富田林市で開催されまし
た。錦城会滋賀県からは、左記
の皆様方、13名が出場しました。

漢詩・一般四部

谷村政嗣（城嗣）
前川与晴（城与）
谷井弘子（錦弘）
前川与晴（城与）

漢詩・一般四部

久保栖幸（城幸）
楠元雄三郎（城雄）
久保栖幸（城幸）
楠元雄三郎（城雄）

漢詩・一般二部

吉田時子（錦粹）
藤野智子（錦結）
吉田時子（錦粹）
藤野智子（錦結）

漢詩・一般三部

吉田時子（錦粹）
森知恵子（錦苑）
吉田時子（錦粹）
森知恵子（錦苑）

吉田時子（錦粹）
岡島伸夫

日本伝統文化吟友会吟剣詩舞コンクール 中国地区決勝大会に出場し入賞する

今年は特に暑い日が続いた7
月5日、日本伝統文化吟友会吟
剣詩舞コンクール中国地区決勝
大会が、倉敷市倉敷公民館にお
いて開催されました。審査員には、
西川緑惠先生が努められました。

錦城会から
審査員には、明智城秀先生、
土田城絵先生が務められました。

前川与晴（城与）
谷井弘子（錦弘）
前川与晴（城与）
谷井弘子（錦弘）

漢詩・一般四部

谷村政嗣（城嗣）
前川与晴（城与）
谷井弘子（錦弘）
前川与晴（城与）

漢詩・一般二部

吉田時子（錦粹）
森知恵子（錦苑）
吉田時子（錦粹）
森知恵子（錦苑）

漢詩・一般三部

吉田時子（錦粹）
岡島伸夫

◇新師範の紹介◇

雅号

県名

取得年月

市丸錦月

佐賀県

7.7.7

10.10.10

◇新師範の紹介◇

雅号

県名

取得年月

高橋錦収

佐賀県

7.7.7

10.10.10

◇新師範の紹介◇

雅号

県名

取得年月

伊達城聰

長崎県

7.7.7

10.10.10

◇新師範の紹介◇

雅号

県名

取得年月

西山錦圭

長崎県

7.7.7

10.10.10

◇新師範の紹介◇

雅号

県名

取得年月

加藤錦淑

滋賀県

7.7.7

10.10.10

◇新師範の紹介◇

雅号

県名

取得年月

寺内錦日

滋賀県

7.7.7

10.10.10

◇新師範の紹介◇

雅号

県名

取得年月

山中城珀

滋賀県

7.7.7

10.10.10

詩舞一般三部

入賞



詩吟詠錦城流

一般社団法人 詩吟朗詠錦城会

全國大会

特別番組

・茶絃録

企画朗詠として戦後80年を経て…

・企画構成吟「大物の浦」

・琵吟舞物語「平家兵船絵巻」

・琵吟舞物語「義経の最期」

日 時／令和7年12月7日(日)

12時00分開場：12時30分開演

入場料金／1,000円

会 場／  大野城まじわびあ
(大ホール)

福岡県大野城市曙町2-3-1

TEL 092-586-4000



無料駐車場完備 平面191台、立体284台

※ 駐車可能台数に限りがあります。できる限り、公共交通機関をご利用ください。